

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	無期限(2017年6月2日設定)
運用方針	豪ドル建ての国債、州政府債および国際機関債等に分散投資を行い、安定した収益の確保および信託財産の成長をめざして運用を行います。ブルームバーグオーストラリア債券(Govt)インデックス(円換算ベース)をベンチマークとします。ポートフォリオの平均格付は原則としてAA-格相当以上を維持することとし、投資する公社債は原則として取得時においてA-格相当以上の格付を取得しているものに限ります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等により、対円での為替ヘッジを行う場合があります。
主要運用対象	豪ドル建ての国債、州政府債および国際機関債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時(原則毎年1月17日。ただし、休業日の場合は翌営業日)に収益分配方針に基づいて収益分配金を決定します。ただし、委託会社の判断で分配を行わないことがあります。

## UBS オーストラリア債券オープン (年1回決算型)

第5期 運用報告書(全体版)  
決算日 2022年1月17日

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSオーストラリア債券オープン(年1回決算型)」は、去る1月17日に第5期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時~午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2022. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

## 設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	ベンチマーク		債券組入 率	債券先物 率	純 資 産 総 額
					期 中 騰落率			
(設 定 日) 2017年6月2日	円 10,000	円 -	% -	10,000	% -	% -	% -	百万円 1,300
1期 (2018年1月17日)	10,613	0	6.1	10,694	6.9	95.1	1.0	1,865
2期 (2019年1月17日)	9,814	0	△7.5	9,991	△6.6	92.5	△ 2.5	1,596
3期 (2020年1月17日)	10,277	0	4.7	10,554	5.6	94.5	11.1	1,473
4期 (2021年1月18日)	11,015	0	7.2	11,394	8.0	96.0	2.0	1,074
5期 (2022年1月17日)	10,855	0	△1.5	11,354	△0.4	90.8	△ 3.4	953

(注1) 基準価額および分配金は1万口当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注5) ベンチマーク：ブルームバーグオーストラリア債券（Govt）インデックス（円換算ベース）

ブルームバーグオーストラリア債券（Govt）インデックスは、オーストラリアの債券市場の値動きを表す代表的な指数であり、オーストラリアの国債および州政府債から構成されています。ブルームバーグオーストラリア債券（Govt）インデックス（円換算ベース）は、当インデックスを当社が円換算したものです。ベンチマークは設定日を10,000として指数化したものです。

## 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債券組入 率	債券先物 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2021年 1月18日	円 11,015	% -	11,394	% -	% 96.0	% 2.0
1月末	11,069	0.5	11,442	0.4	96.0	2.0
2月末	11,111	0.9	11,516	1.1	92.9	1.8
3月末	11,235	2.0	11,656	2.3	90.4	5.2
4月末	11,353	3.1	11,791	3.5	90.4	5.2
5月末	11,349	3.0	11,799	3.6	97.0	4.1
6月末	11,214	1.8	11,668	2.4	95.3	3.0
7月末	11,133	1.1	11,590	1.7	94.5	2.3
8月末	11,020	0.0	11,488	0.8	91.7	△2.3
9月末	10,867	△1.3	11,340	△0.5	90.4	△3.4
10月末	11,246	2.1	11,751	3.1	90.6	2.1
11月末	10,753	△2.4	11,244	△1.3	90.0	3.3
12月末	11,148	1.2	11,673	2.4	91.5	△5.8
(期 末) 2022年 1月17日	10,855	△1.5	11,354	△0.4	90.8	△3.4

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

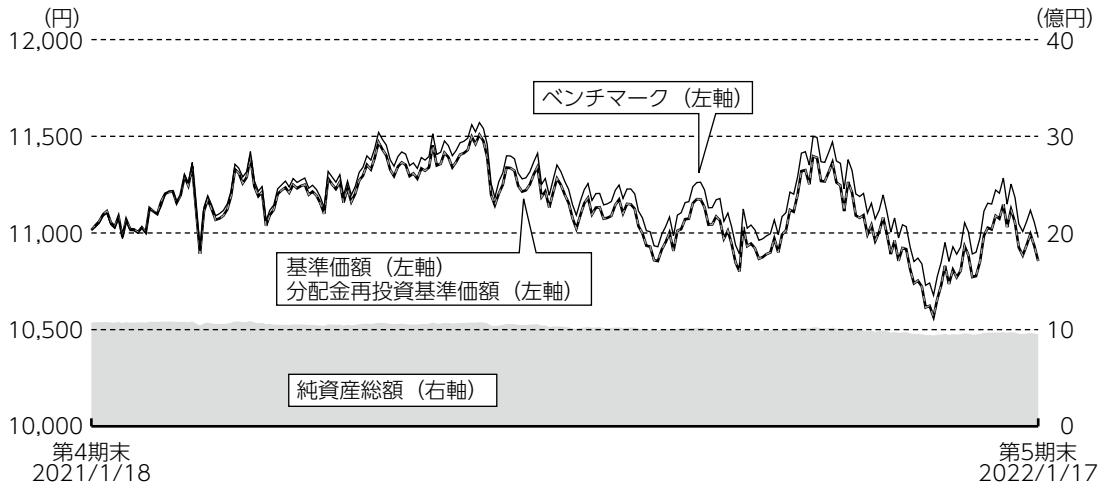
(注4) ベンチマーク：ブルームバーグオーストラリア債券（Govt）インデックス（円換算ベース）

ブルームバーグオーストラリア債券（Govt）インデックスは、オーストラリアの債券市場の値動きを表す代表的な指数であり、オーストラリアの国債および州政府債から構成されています。ブルームバーグオーストラリア債券（Govt）インデックス（円換算ベース）は、当インデックスを当社が円換算したものです。ベンチマークは設定日を10,000として指数化したものです。

## 運用経過

## 基準価額等の推移について

(2021年1月18日～2022年1月17日)



第5期首：11,015円

第5期末：10,855円 (既払分配金 0円)

騰落率：-1.5% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当期の基準価額は160円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率は-1.5%となりました。

## ベンチマークについて

ベンチマークとは、ファンドの運用を行うに当たり、運用目標の基準あるいはパフォーマンスを評価するための基準です。なお、当ファンドのベンチマークは「ブルームバーグオーストラリア債券 (Govt) インデックス」を委託会社において円換算した「ブルームバーグオーストラリア債券 (Govt) インデックス (円換算ベース)」です。

※「ブルームバーグオーストラリア債券 (Govt) インデックス」は、オーストラリア債券市場の値動きを表す代表的な指数であり、オーストラリア国債、州政府債により構成されています。「ブルームバーグオーストラリア債券 (Govt) インデックス」は、ブルームバーグが算出し、公表する指数であり、同指数に対する知的財産権その他一切の権利はブルームバーグに帰属します。

## 基準価額の主な変動要因

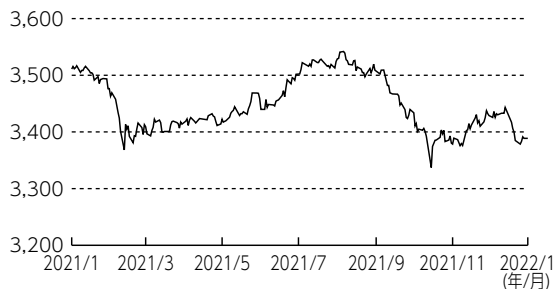
当ファンドの基準価額は、組入債券の価格下落や信託報酬の負担などのマイナス（下落）要因が、為替相場の変動（豪ドル高・円安）や利子収入などのプラス（上昇）要因を上回ったため、下落しました。

## 投資環境について

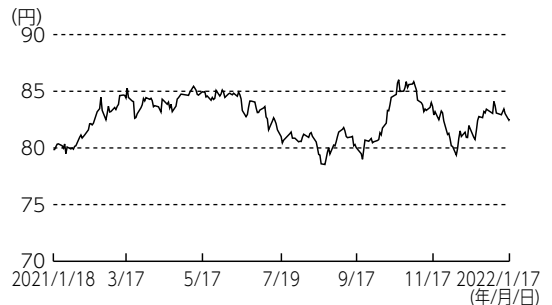
当期の豪州債券市場は下落しました。期の序盤、米国長期金利が急上昇した影響を受けて、豪州債券利回りも上昇（債券価格は下落）して始まりました。その後は、米国長期金利の上昇が一服したこと、また豪州準備銀行（RBA）のロウ総裁が、景気の改善基調に言及しつつも早期利上げには消極的な姿勢を示したことなどから、豪州債券市場は上昇に転じ2021年8月半ばにかけて上昇基調で推移しました。しかし8月後半に入ると、新型コロナウイルスワクチン接種の普及期待などを背景にリスク選好の動きが広がり、安全資産とされる債券の需要が減退したため、豪州債券市場は再び下げに転じました。その後も、豪州経済指標の改善や世界的なインフレ圧力の高まりのほか、RBAを含め主要中央銀行による早期テーパリング（量的緩和の段階的な縮小）開始観測などを背景に、豪州債券市場は下落基調が続きました。11月に入り、RBAが3年国債の利回り目標によるイーールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の撤廃を発表しましたが、早期利上げに慎重な姿勢を示したことから、豪州債券市場は再び上昇に向かいました。その後も、新型コロナウイルスオミクロン株の世界的な感染拡大を受けて、世界経済の鈍化観測が広がり、豪州債券市場は幾分値を戻したものの、結局前期末比で下落して期を終えました。

為替市場では、豪ドルが対円で上昇しました。期初から2021年6月にかけては、新型コロナウイルスワクチンの接種開始に伴う経済正常化への期待や堅調な資源相場などが追い風となり、豪ドルは良好に推移しました。しかし7月以降は、国内外における新型コロナウイルスデルタ株の感染拡大や米国などの早期テーパリング開始観測を背景にリスク回避の動きが広がり、豪ドルは軟調な展開となりました。期の後半、新型コロナウイルスワクチンの接種進展による感染抑制の動きや、豪州経済の改善基調、原油価格の上昇を背景とした資源国通貨買いの動きなどが豪ドルを下支えた一方で、RBAが早期利上げに慎重な姿勢を示したことや、オミクロン株の世界的な感染拡大懸念によるリスク回避の動きなど強弱の材料が交錯して、豪ドルは一進一退の展開となりました。期の終盤、オミクロン株の重症化リスクは従来型に比べて低いとの研究結果が相次ぎ報告されたことから、過度な警戒感が和らぎ豪ドルは期末にかけて反発しました。結果、前期末比で上昇して期を終えました。

ブルームバーグオーストラリア債券（Govt）  
インデックス／豪ドルベースの推移



豪ドル／円レートの推移



※リフィニティブのデータを元に当社作成。  
※基準日は1998年6月30日＝1,000です。なお、当ファンドのベンチマークは当インデックスを円換算したものです。

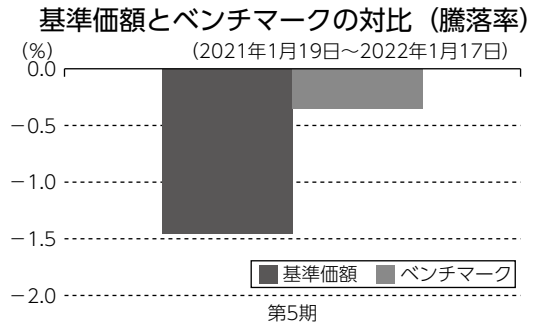
## ポートフォリオについて

当ファンドは、運用の基本方針に基づき高格付けの豪ドル建ての債券に分散投資し、安定した収益の確保および信託財産の成長を目指して運用を行いました。

組入れについては、引き続き国債に加え、一般的に国債に比べて利回り水準が魅力的な州政府債、政府保証債や国際機関債などに分散投資を行いました。信用リスクにおいては、保有債券の平均格付けは期を通じてAAA格を維持しました。デュレーションについては、期初概ね市場対比で中立としましたが、2021年2月以降や10月以降で米国金利の影響などで豪ドル金利、米ドル金利が上昇する局面では機動的に市場対比でやや長めとしつつ、期末にかけて金利がやや落ち着きを取り戻すと再び市場対比で中立としました。

## ベンチマークとの差異について

当期中の騰落率は、基準価額の-1.5%に対してベンチマークが-0.4%となり、基準価額の騰落率はベンチマークの騰落率を1.1%下回りました。基準価額の騰落率がベンチマークの騰落率を下回った主な要因は、信託報酬の負担などによるものです。



(注) 基準価額の騰落率は分配金再投資ベース

## 分配金について

当期は、市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### 分配原資の内訳 (1万口当たり・税引前)

項目	第5期
	2021年1月19日~2022年1月17日
当期分配金	-円
(対基準価額比率)	( - %)
当期の収益	-円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	1,511円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### 投資環境の見通し

世界経済の先行きについては、引き続き楽観的な見方を維持していますが、金融政策による支援規模の縮小ペースの違いや、新型コロナウイルスオミクロン株の感染状況が国ごとで異なることなどから、景気回復の度合いは国・地域により格差の生じた状態が継続すると見込まれます。

豪州では、新型コロナウイルスワクチンの接種率が比較的高く、連邦政府が今後ロックダウン（都市封鎖）の再導入には否定的な姿勢を示していること、また、高水準の家計貯蓄率などを背景に、今後同国の経済成長率は力強く改善していくものと予想されます。

金融政策については、米連邦準備制度理事会（FRB）がテーパリングの加速化を決定しており、また、RBAも早ければ2022年2月にも債券買い入れプログラムを終了する可能性がある中で、今後豪州債券市場はボラティリティの高い展開も想定されます。こうした環境下で、豪州のインフレ率のほか、賃金の伸びといった労働市場の動向などについて、引き続き慎重に注視してまいります。

### 今後の運用方針

このような見通しのもと、引き続き金利水準や市場心理等を考慮しながら、状況に応じてデュレーション調整を機動的に行ってまいります。

## 1万口当たりの費用明細

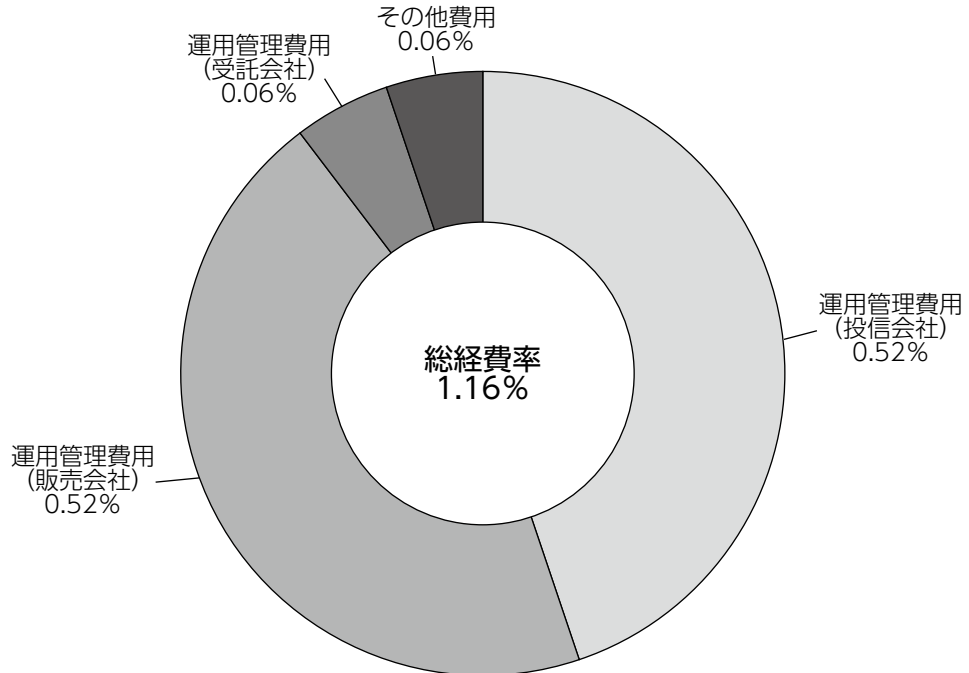
項目	当期 2021/1/19~2022/1/17		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	122円	1.097%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は11,124円です。
（投信会社）	（ 58）	（0.521）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（ 58）	（0.521）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 6）	（0.055）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
売買委託手数料	0	0.001	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（先物・オプション）	（ 0）	（0.001）	先物・オプション取引所取引の際に売買仲介人に支払う手数料
その他費用	7	0.061	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 4）	（0.040）	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	（ 2）	（0.018）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（その他）	（ 0）	（0.003）	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	129	1.159	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報） 総経費率



(注1) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注2) 各比率は、年率換算した値です。

(注3) 上記の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.16%です。



**売買及び取引の状況**（自 2021年1月19日 至 2022年1月17日）

## (1) 公社債

		買付額	売付額
外国			
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル
	国債証券	5,267	5,391
	地方債証券	3,824	5,356
	特殊債証券	1,603	1,594

(注1) 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨て。

## (2) 先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
債券先物取引				
AUST 10YR BOND FUTURES	116	128	150	126
AUST 3YR BOND FUTURES	231	237	9	—

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) 外国証券の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

**主要な売買銘柄** (自 2021年1月19日 至 2022年1月17日)

**公社債**

買		付	売		付
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
AUSTRALIAN GOVT. 0.5% 26/9/21(オーストラリア)		99,477	AUSTRALIAN GOVT. 0.5% 26/9/21(オーストラリア)		73,604
AUSTRALIAN GOVT. 2.75% 29/11/21(オーストラリア)		57,244	AUSTRALIAN GOVT. 4.75% 27/4/21(オーストラリア)		61,388
AUSTRALIAN GOVT. 2.75% 28/11/21(オーストラリア)		55,453	NEW S WALES TREA 3% 30/2/20(オーストラリア)		47,934
NORTH N TER TRSY 6% 24/3/15(オーストラリア)		48,984	WEST AUST T CORP 2.75% 29/7/24(オーストラリア)		47,687
WEST AUST T CORP 5% 25/7/23(オーストラリア)		47,483	WEST AUST T CORP 3% 26/10/21(オーストラリア)		47,370
INT BK RECON&DEV 3% 26/10/19(オーストラリア)		46,604	NEW S WALES TREA 3% 28/3/20(オーストラリア)		47,144
AUSTRALIAN GOVT. 2.75% 35/6/21(オーストラリア)		46,206	AUSTRALIAN CPTL 4% 24/5/22(オーストラリア)		46,847
INTERAMER DEV BK 2.75% 25/10/30(オーストラリア)		45,987	INT BK RECON&DEV 3% 26/10/19(オーストラリア)		46,421
AUSTRALIAN CPTL 2.5% 26/5/21(オーストラリア)		45,422	AUSTRALIAN GOVT. 2.75% 29/11/21(オーストラリア)		45,544
TREAS CORP VICT 3% 28/10/20(オーストラリア)		45,150	INTERAMER DEV BK 2.75% 25/10/30(オーストラリア)		45,339

(注1) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

(注3) 外国証券の売買金額は、各月末(決算日の属する月の月初日から決算日までの分については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

**利害関係人等との取引状況等** (自 2021年1月19日 至 2022年1月17日)

(1) 期中の利害関係人等との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人等 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人等 との取引状況D	D C
公社債	百万円 889	百万円 190	% 21.4	百万円 1,023	百万円 156	% 15.2
債券先物取引	478	478	100.0	530	530	100.0

(注) 公社債には現先などによるものを含まません。

(2) 利害関係人等である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
公社債	百万円 91

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人等への支払比率

項目	当	期
売買委託手数料総額(A)		12千円
うち利害関係人への支払額(B)		12千円
(B) / (A)		100.0%

※利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等であり、当ファンドに係る利害関係人等とはユービーエス・エイ・ジー(銀行)です。

## 組入資産明細表 (2022年1月17日現在)

## (1) 外国 (外貨建) 公社債

## ①種類別開示

区 分	当 期					末		
	額 面 金 額	外貨建評価額	邦貨建評価額	組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入れ比率		
						5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 10,000	千オーストラリア・ドル 10,495	千円 865,334	% 90.8	% -	% 66.3	% 20.2	% 4.3
合 計	10,000	10,495	865,334	90.8	-	66.3	20.2	4.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) -印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## ②個別銘柄開示

銘 柄 名		利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
国 債 証 券	AUSTRALIAN GOVT. 0.5%	0.5	500	477	39,400	2026/ 9/21
	AUSTRALIAN GOVT. 1%	1.0	300	277	22,866	2031/11/21
	AUSTRALIAN GOVT. 1.25%	1.25	100	94	7,772	2032/ 5/21
	AUSTRALIAN GOVT. 1.5%	1.5	100	97	8,011	2031/ 6/21
	AUSTRALIAN GOVT. 1.75%	1.75	100	84	6,958	2051/ 6/21
	AUSTRALIAN GOVT. 2.25%	2.25	300	311	25,646	2028/ 5/21
	AUSTRALIAN GOVT. 2.75%	2.75	400	426	35,130	2027/11/21
	AUSTRALIAN GOVT. 2.75%	2.75	100	106	8,815	2028/11/21
	AUSTRALIAN GOVT. 2.75%	2.75	400	429	35,401	2029/11/21
	AUSTRALIAN GOVT. 2.75%	2.75	400	433	35,775	2035/ 6/21
	AUSTRALIAN GOVT. 2.75%	2.75	300	316	26,111	2041/ 5/21
	AUSTRALIAN GOVT. 3%	3.0	200	218	18,050	2047/ 3/21
	AUSTRALIAN GOVT. 3.25%	3.25	500	552	45,567	2029/ 4/21
	AUSTRALIAN GOVT. 3.25%	3.25	100	113	9,384	2039/ 6/21
	AUSTRALIAN GOVT. 3.75%	3.75	100	120	9,954	2037/ 4/21
AUSTRALIAN GOVT. 4.5%	4.5	400	506	41,739	2033/ 4/21	
地 方 債 証 券	AUSTRALIAN CPTL 2.5%	2.5	500	517	42,639	2026/ 5/21
	NEW S WALES TREA 2%	2.0	500	494	40,749	2031/ 3/20
	NEW S WALES TREA 3%	3.0	500	531	43,800	2027/ 5/20
	NORTH'N TER TRSY 6%	6.0	500	552	45,530	2024/ 3/15
	QUEENSLAND TREAS 3.25%	3.25	200	216	17,848	2028/ 7/21
	QUEENSLAND TREAS 3.5%	3.5	200	222	18,315	2030/ 8/21
	QUEENSLAND TREAS 4.75%	4.75	200	222	18,334	2025/ 7/21

銘柄名		利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
地方債証券	QUEENSLAND TREAS 6.5%	6.5	100	141	11,699	2033/ 3/14
	TREAS CORP VICT 1%	1.0	500	501	41,333	2023/11/20
	TREAS CORP VICT 1.25%	1.25	500	483	39,896	2027/11/19
	TREAS CORP VICT 3%	3.0	500	533	44,022	2028/10/20
	WEST AUST T CORP 5%	5.0	500	560	46,230	2025/ 7/23
特殊債券 (除く金融債)	EXPORT FIN & INS 1.465%	1.465	500	471	38,900	2031/ 8/18
	NATIONAL HOUSING 1.52%	1.52	500	478	39,444	2030/ 5/27
合計		-	-	-	865,334	-

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## (2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	AUST 10YR BOND FUTURES	百万円 -	百万円 22
		AUST 3YR BOND FUTURES	-	9

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注3) -印は組み入れなし。

(2022年1月17日現在)

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 865,334	% 90.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,177	9.8
投 資 信 託 財 産 総 額	959,511	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (936,251千円) の投資信託財産総額 (959,511千円) に対する比率は97.6%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=82.45円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年1月17日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	959,511,001円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	87,545,373
公 社 債(評価額)	865,334,186
未 収 入 金	469,367
未 収 利 息	5,965,676
前 払 費 用	19,376
差 入 委 託 証 拠 金	177,023
(B) 負 債	6,208,932
未 払 解 約 金	663,448
未 払 信 託 報 酬	5,434,584
未 払 利 息	65
そ の 他 未 払 費 用	110,835
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	953,302,069
元 本	878,187,387
次 期 繰 越 損 益 金	75,114,682
(D) 受 益 権 総 口 数	878,187,387口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,855円

〈注記事項〉

期首元本額	975,717,400円
期中追加設定元本額	116,786,285円
期中一部解約元本額	214,316,298円
1口当たり純資産額	1.0855円

損益の状況

(自2021年1月19日 至2022年1月17日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	23,910,334円
受 取 利 息	23,849,518
そ の 他 収 益	97,259
支 払 利 息	△ 36,443
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△29,506,878
売 買 損 益	36,284,941
売 買 損 益	△65,791,819
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	1,968,739
取 引 損 益	3,789,034
取 引 損 益	△ 1,820,295
(D) 信 託 報 酬 等	△11,885,716
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	△15,513,521
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	71,254,090
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	19,374,113
(配 当 等 相 当 額)	( 49,421,519)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△30,047,406)
計 (E+F+G)	75,114,682
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(H+I)	75,114,682
追 加 信 託 差 損 益 金	19,374,113
(配 当 等 相 当 額)	( 49,421,519)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△30,047,406)
分 配 準 備 積 立 金	83,278,708
繰 越 損 益 金	△27,538,139

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (12,024,618円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (49,421,519円) および分配準備積立金 (71,254,090円) より分配対象収益は132,700,227円 (10,000口当たり1,511円) ですが、分配を行っておりません。